平成26年２月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年１月６日

上 場 会 社 名　　株式会社ワンダーコーポレーション　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　3344　　URL　http://www.wonder.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　日下 孝明
問合せ先責任者　（役職名）　取締役管理本部長　（氏名）　塚田 英雄　　(TEL) 029-853-1313

四半期報告書提出予定日　　平成26年１月14日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年２月期第３四半期の連結業績（平成25年３月１日～平成25年11月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年２月期第３四半期	64,600	30.5	198	△10.1	368	6.2	759	－
25年２月期第３四半期	49,503	6.7	221	△65.2	347	△52.4	11	－

(注) 包括利益　26年２月期第３四半期　1,277百万円(　－%)　25年２月期第３四半期　23百万円(　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年２月期第３四半期	141.19	－
25年２月期第３四半期	2.16	－

(注)当社は平成25年９月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、１株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年２月期第３四半期	43,085	13,729	26.8
25年２月期	38,308	12,493	28.5

(参考) 自己資本　26年２月期第３四半期　11,537百万円　　25年２月期　10,912百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年２月期	－	0.00	－	2,500.00	2,500.00
26年２月期	－	0.00	－		
26年２月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

平成25年９月１日を効力発生日として普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年２月期（予想）の期末の１株当たり配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。なお当該株式分割を考慮しない場合の平成26年２月期（予想）の期末の１株当たり配当金は2,500円00銭となります。

３．平成26年２月期の連結業績予想（平成25年３月１日～平成26年２月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,500	38.4	1,300	87.4	1,350	59.6	1,100	58.1	204.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

当社は平成25年９月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、平成26年２月期の連結業績予想における１株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　１社（社名）株式会社ニューウェイブディストリビューション　、除外　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）詳細は、四半期決算短信（添付資料）４ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年２月期３Ｑ	5,403,600株	25年２月期	5,403,600株
②　期末自己株式数	26年２月期３Ｑ	25,000株	25年２月期	24,400株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年２月期３Ｑ	5,378,840株	25年２月期３Ｑ	5,273,480株

（注）当社は平成25年９月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……4
（４）追加情報 ……4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……4
４．四半期連結財務諸表 ……5
（１）四半期連結貸借対照表 ……5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……9
５．補足情報 ……10
セグメント別商品別販売実績 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策の効果等を背景とする円安株高が進行し、一部に景気回復の兆しが見られたものの、円安による原料価格の上昇や電気料金の値上げ、新興国経済の減速等の世界経済の下振れ懸念もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは更なる事業拡大のため、群馬県及び宮城県を中心にTSUTAYA事業を展開している株式会社ケイ・コーポレーションを平成25年９月に連結子会社化いたしました。

WonderGOO事業におきましては、シニア層からキッズ層までの３世代で楽しめる次世代型実験店舗として平成25年５月に「WonderGOO川越店」を出店、同年７月に「WonderGOO宇都宮店」を改装いたしました。また、新星堂事業との共同仕入による値入率の改善、ポイント付与率の見直し、アミューズ機器の全店導入等による売上総利益率の改善や、店舗運営経費の圧縮、LED照明の導入等による販管費の削減を図ってまいりました。

WonderREX事業におきましては、販売チャネルを拡大するため、店頭商品をオンラインショップに出品し、店舗では販売が困難だった稀少品を全国規模でご提供することが可能となりました。また、お客様が寛げるコーナーとしてカフェ自販機やキッズスペースを設置し、より来店しやすい店舗環境を整備いたしました。

TSUTAYA事業におきましては、TSUTAYAのＦＣ企業様から11店舗の営業譲受と連結子会社化した株式会社ケイ・コーポレーションの17店舗を加え、事業の拡大に努めたものの、改装による一時経費により販管費が増加いたしました。また、競合との価格競争を前提にした低価格戦略の見直しや、独自で展開している有料の年間会員サービス「ファースト会員」による安定的な収益確保を図ってまいりました。

新星堂事業におきましては、音楽ソフト及び映像ソフトの新規発売タイトルの不足等により売上高が伸び悩んだものの、より実態を反映する在庫評価方法に変更した結果、売上総利益高は増加いたしました。また、業務の効率化や今後の新規アイテム導入などを推進するため、10月より当社グループ開発によるPOSシステムの導入を開始いたしました。

店舗面におきましては、当第３四半期連結会計期間末の店舗数はWonderGOO事業100店舗（内、ＦＣ20店舗）、WonderREX事業17店舗、TSUTAYA事業80店舗、新星堂事業131店舗、合計328店舗となりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は64,600百万円（前年同期比30.5％増）、営業利益198百万円（前年同期比10.1％減）、経常利益368百万円（前年同期比6.2増）、四半期純利益につきましては、連結子会社である株式会社新星堂の自社物件売却の特別利益の発生等が加わり、759百万円（前年同期は11百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、24,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,756百万円増加いたしました。これは主に商品が3,191百万円、現金及び預金が701百万円増加したことによるものです。

（固定資産）

当第３四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、18,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,020百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が88百万円減少したものの、有形固定資産が934百万円増加、無形固定資産が173百万円増加したことによるものです。

（流動負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、21,123百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,037百万円増加いたしました。これは主に買掛金が1,308百万円、短期借入金が2,665百万円増加したことによるものです。

（固定負債）

当第３四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、8,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ496百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が829百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、13,729百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,236百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益759百万円と、剰余金の配当134百万円の支払いによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年９月26日付で公表しました連結業績予想の変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社ニューウェイブディストリビューションを連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年３月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20,990千円増加しております。

（４）追加情報

(たな卸資産の収益性の低下に基づく簿価の切り下げにおける計算方法の変更)

当社の連結子会社である㈱新星堂は、通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額の計算方法について、第２四半期連結会計期間において在庫管理に関するシステム環境の整備が完了し詳細なデータの把握が可能となったことから、より実態を反映する在庫評価方法に変更しております 。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は347,270千円増加しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年11月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,182,217	2,883,465
受取手形及び売掛金	1,451,873	1,879,208
商品	13,925,169	17,116,641
貯蔵品	34,218	22,062
未収入金	1,788,796	1,058,905
繰延税金資産	836,005	783,031
その他	740,528	973,496
貸倒引当金	△6,399	△7,859
流動資産合計	20,952,409	24,708,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,924,504	5,118,246
その他（純額）	2,985,762	3,726,769
有形固定資産合計	7,910,267	8,845,015
無形固定資産		
のれん	599,732	753,239
その他	430,910	451,061
無形固定資産合計	1,030,642	1,204,301
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,339,327	6,662,633
その他	2,326,049	1,868,175
貸倒引当金	△249,708	△203,412
投資その他の資産合計	8,415,668	8,327,396
固定資産合計	17,356,578	18,376,714
資産合計	38,308,988	43,085,665

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年11月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,870,082	8,178,719
短期借入金	4,150,000	6,815,072
1年内返済予定の長期借入金	1,930,835	2,082,713
未払法人税等	454,563	239,123
賞与引当金	169,102	393,167
ポイント引当金	1,400,567	1,086,356
その他	2,110,726	2,328,192
流動負債合計	17,085,878	21,123,347
固定負債		
長期借入金	5,514,114	4,684,399
退職給付引当金	575,688	588,780
長期預り保証金	327,080	344,400
資産除去債務	848,257	818,973
繰延税金負債	361,548	288,346
その他	1,103,039	1,507,995
固定負債合計	8,729,728	8,232,896
負債合計	25,815,607	29,356,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,379,688	2,379,688
利益剰余金	6,188,762	6,814,124
自己株式	△15,230	△15,592
株主資本合計	10,912,121	11,537,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36	678
その他の包括利益累計額合計	36	678
新株予約権	40,957	－
少数株主持分	1,540,266	2,191,622
純資産合計	12,493,381	13,729,422
負債純資産合計	38,308,988	43,085,665

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年11月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年11月30日）
売上高	49,503,289	64,600,498
売上原価	35,381,978	43,935,616
売上総利益	14,121,310	20,664,882
販売費及び一般管理費	13,900,070	20,465,935
営業利益	221,239	198,946
営業外収益		
受取利息	33,229	34,357
受取手数料	108,331	164,728
その他	78,723	102,718
営業外収益合計	220,284	301,805
営業外費用		
支払利息	92,047	115,745
その他	2,209	16,365
営業外費用合計	94,257	132,111
経常利益	347,266	368,640
特別利益		
固定資産売却益	7,177	1,262,401
関係会社株式売却益	－	17,551
新株予約権戻入益	167	40,957
負ののれん発生益	－	45,791
事業構造改善引当金戻入額	－	9,809
特別利益合計	7,344	1,376,510
特別損失		
固定資産売却損	－	489
固定資産除却損	5,999	39,556
減損損失	44,608	55,242
リース解約損	－	45,689
関係会社株式売却損	－	12,853
貸倒引当金繰入額	104,522	33,000
特別損失合計	155,129	186,831
税金等調整前四半期純利益	199,481	1,558,320
法人税、住民税及び事業税	250,077	276,236
法人税等調整額	△74,234	6,275
法人税等合計	175,843	282,512
少数株主損益調整前四半期純利益	23,638	1,275,807
少数株主利益	12,252	516,356
四半期純利益	11,385	759,451

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年11月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年11月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	23,638	1,275,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△281	1,232
その他の包括利益合計	△281	1,232
四半期包括利益	23,356	1,277,040
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,075	760,093
少数株主に係る四半期包括利益	12,281	516,946

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

５．補足情報

セグメント別商品別販売実績

（単位：百万円、％）

商品名		当第３四半期連結累計期間（自 平成25年３月１日 至 平成25年11月30日）		前年同四半期比
		金額	構成比	
ゲームソフト及び関連商品	新　品	7,765	12.0	△ 2.6
	中古品	3,143	4.9	△ 21.0
	卸　売	1,582	2.5	△ 14.9
	計	12,492	19.3	△ 9.6
音楽ソフト	新　品	2,232	3.5	△ 17.4
	中古品	930	1.4	△ 17.6
	卸　売	483	0.7	△ 14.8
	計	3,646	5.6	△ 17.1
映像ソフト	新　品	1,438	2.2	7.3
	中古品	939	1.5	△ 7.5
	卸　売	350	0.5	△ 8.0
	計	2,729	4.2	△ 0.3
書籍	新　品	9,386	14.5	△ 3.7
	中古品	351	0.5	△ 21.9
	卸　売	1,030	1.6	△ 3.9
	計	10,769	16.7	△ 4.4
化粧品	新　品	1,448	2.2	△ 6.0
	卸　売	137	0.2	12.2
	計	1,586	2.5	△ 4.6
携帯電話	新　品	1,990	3.1	△ 32.0
レンタル	レンタル	2,993	4.6	6.4
その他　※３	その他	2,235	3.5	70.5
WonderGOO事業	新　品	24,262	37.6	△ 7.5
	中古品	5,365	8.3	△ 18.4
	レンタル	2,993	4.6	6.4
	その他	2,235	3.5	70.5
	卸　売	3,586	5.6	△ 10.5
	計	38,443	59.5	△ 6.1
リユース商品		4,045	6.3	7.4
その他		176	0.3	△ 3.7
WonderREX事業	計	4,221	6.5	6.9
TSUTAYA事業　※４	計	8,771	13.6	98.7
新星堂事業　※５	計	12,949	20.0	－
報告セグメント計		64,385	99.7	30.6
その他	計	214	0.3	6.6
合計		64,600	100.0	30.5

（注）１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

２　セグメント間取引については、相殺消去しております。

３　「WonderGOO事業」のその他には、トレーディングカード(中古品)515百万円が含まれております。

４　「TSUTAYA事業」には、平成24年６月に㈱サンレジャー及び平成25年９月に㈱ケイ・コーポレーションを連結子会社化したことによる売上高が含まれております。

５　前連結会計年度末において㈱新星堂を連結子会社とし、報告セグメント「新星堂事業」を新たに追加しております。